

入院してさびしく

新座市立池田小6年
母^{とがやち}谷内 楓 11（新座市）

突然父が倒れ、病院に運ばれました。頭の中にある血管が切れたのが原因だそうです。すぐに手術を受け、なんとか一命をとりとめました。が、しばらく入院生活が続きました。母から説明を受けた私の心には、「どうして父が……」という疑問があふれました。目に映るのはいつも父が座っていた椅子。しばらく空席の日々が続き、さびしさに包まれました。

ようやく父に会える日がやってきたものの、時間はあっという間に過ぎ去っていきました。父はベッドに横たわったままでした。帰りのエレベーターに乗っていたとき、父の前では見せたくなくて我慢していた涙がこぼれ落ちました。

今は、元気にみんなで生活できることに感謝する日々です。